

## 平成17年11月の工事契約の平均落札率は87.57%

### 11月契約の主な工種別落札率一覧(速報)

工種	件数	平均落札率
鋼橋上部工工事	5	87.92%
PC橋上部工工事	9	95.01%
トンネル工事	3	86.73%
土木工事	13	89.74%
舗装改良工事	1	87.86%
電気工事	2	86.95%
塗装工事	0	0.00%
造園工事	0	0.00%
遮音壁工事	2	62.25%
標識工事	3	73.32%
主な工種全体	38	87.57%

中日本高速道路株式会社は、10月1日の会社発足後、250万円以上の工事については、「一般競争入札」と「条件付一般競争入札」に限定する「新入札制度」を導入しました。旧日本道路公団が策定した「談合等不正行為防止策」に基づく制度変更で、これにより、談合などの不正を生みやすいとの指摘があった「指名競争入札」を原則廃止しました。

11月においては、主な工種の契約は38件あり、平均落札率は87.57%でした。旧日本道路公団で談合が行われたとされる鋼橋上部工事は、5件の契約があり、平均落札率は87.92%でした。

なお、対象工事は250万円以上の工事で、トンネル工事は土木工事のうち、件名にトンネルが含まれる工事をいいます。

中日本高速道路(株)では、これから毎月、1ヶ月分の契約結果がまとまり次第、ホームページで落札率を公表いたします。